

23年  
1月号2011年1月14日  
編集・発行／大正会館内  
大正フロイデ・西風勝大正フロイデ  
freudig. Flügel  
うれしい翼5年目を迎える  
わが合唱団第四回大正区  
第九定期演奏会

団員の皆様  
新年あけましておめでとうございませ  
うす  
本年もどうぞよろしくお願  
いいたします

大正フロイデ  
団長 西風 勝



## 大正フロイデ合唱団の歴史

さて、私も参加した「大正区の歴史の掘り起こし」の中で、第一次世界大戦の時に、ドイツ兵の捕虜収容所が区内にあった(一九一四・一一〜一九一七・一二)ことが分かり、それを記念して、平尾の亥開(いびらき)公園内に顕彰碑を建てたことを、昨日のように思い出します。

平成十八年二月の寒い日でしたが、ドイツ総領事館の代表にもご出席を頂き、「さらば故郷」の曲も歌われました。その後、大正区に収容されていたドイツ兵捕虜の指揮によって、日本で最初の「第九」が徳島の鳴門で演奏されたことや、大正橋の欄干の「第九」モニュメントに因んで、わが区でも「第九」を歌ってみては、との声があり、同年六月に、二〇〇名もの参加者を得て合唱団が発足しました。



私はその際、皆さんの推挙を得、団長に就任いたしました。それが、これから大変で、なれないドイツ語や、音程の上げ下げに苦闘の連続でした。

そして臨んだ平成一九年二月の、第一回演奏会は生まれて初めのオーケストラとの共演で、緊張しました。しかし、終わった後には「ブラボー」の掛け声と万雷の拍手の渦で、本当に感激しました。

その後、回を重ねるごとに自信もでき、昨年末の日本武道館での合唱にも、多数の方とともに参加いたしました。

また、この間合唱団として、唐招提寺落慶法要や上海万博への出演など、場数と曲目の多さには目を見張るものがあります。

さらに、活発な歌活動に加えてこの度合唱団として一層のコミュニケーションを図るため、団報の発行となりました。

今後とも団員みんなが力を合わせて、合唱活動を盛り立てていきましょう。

## 「大正フロイデ」は大正区の宝物です！

### 大正区長 筋 原 章 博

団員の皆さま、明けましておめでとうございます。

このたびの大正区民合唱団「大正フロイデ」団報のご発行を心からお喜び申し上げます。

平成18年の合唱団発足以来、団員のみなさんが力を合わせて練習に励まれ、合唱を通じて

大正区のあたたかいまちづくりに多大なご貢献を賜っていますことに、心より敬意と感謝を申し上げます。

日本の古き良き人情・情緒が色濃く残るこの大正のまちで、日頃耳にすることもないドイツ語の歌詞や複雑な音階に挑戦し、平成19年に第1回演奏会を成功させていただいても驚くべき快挙です。

その後「大正フロイデ」はその活躍の場を大正区を越えて唐招提寺や日本武道館、そしてとうとう昨年には上海まで大きく拡げてされました。

これらの数々の成功を契機に大正区では他にも多くの音楽関連イベントが開催されるようになり、今や大正区は「音楽のまち大正」という新しい輝きを放つようになりました。

本当に「大正フロイデ」は大正区の貴重な財産ですが、これもゼロの状態から資金・場所・運営の仕組みを組み上げた西村元区長の熱意と卓越した行政手腕、西本先生はじめ指導いただいた

先生方のお力、そして何より西風団長はじめ団員のみなさんお一人お一人のご努力と

情熱の賜物と、深い感動を覚える次第です。これからも「大正フロイデ」として団員のみなさんが

楽しんで合唱活動に取り組まれる場となり、これまで以上に多くの人々に音楽の喜び・すばらしさ

を伝える伝導師の役割を担い発展していけることを祈念しまして、ごあいさつとさせていただきます。



## 大正区民合唱団「大正フロイデ」規約



- (名 称) 1 合唱団名を『大正区民合唱団「大正フロイデ」』とする。
- (所在地) 2 合唱団の所在地は(財)大阪市コミュニティー協会 大正区支部とする。
- (目 的) 3 合唱団の目的は、団員の合唱能力の向上とその発表の機会の設定及び合唱活動による地域のまちづくりに貢献することとする。
- (団員等) 4 団員は合唱団活動の趣旨に賛同する者とする。
- (役員等) 5 合唱団には次の役員を置き、役員会を構成する。
- |       |     |                                                |
|-------|-----|------------------------------------------------|
| 団 長   | 1 名 | 合唱団を代表し、団務を統括する。                               |
| 副 団 長 | 若干名 | 団長を補佐し、団長に事故あるときは、その職務を代行する。                   |
| 運営指導  | 1 名 | 合唱団の企画指導及び技術指導を行う。                             |
| 事務局長  | 1 名 | 合唱団の団務を処理する。ただし事務局長の事務を補佐するために、副事務局長を置くことができる。 |
| 監 事   | 1 名 | 合唱団の会計を監査する。                                   |
| 会 計   | 若干名 | 合唱団の会計事務を行う。                                   |
- (2) 合唱団に顧問を置く。顧問は大正区長を含む若干名とする。
- (3) 事務局を支援するため、世話人を置く。世話人は世話人会を構成し定期的に会合を開くほか、各種の合唱団の企画、運営に参画する。
- (役員の選出等) 6 合唱団の役員は、総会にて選出する。世話人は団員の中からの自主的な申し出とする。
- (会 計) 7 合唱団の経費は団費によって充てる。ただし、寄付金等の収受は妨げない。
- その収支報告は、4月を始期とし、翌年の3月末を終期とする毎年度末に行う。
- (総会等) 8 定例総会は毎年度末に開催する。ただし必要に応じて臨時総会を開催することができる。
- 総会は団長が招集する。
- (規約改正) 9 規約の改正は役員会の議を経て、総会の承認を得るものとする。
- (補 則) 10 本規約に定めるもののほか必要な事項は、団長が役員会の議を経て定める。

附 則 本規約は、平成22年12月23日から施行する。



## ”団員の情熱に躍る心”



なんと 素晴らしい 合唱団でしょう！！  
練習を始めて6年目になりますが、90%の  
人たちが合唱経験が無いにもかかわらず、  
高度な曲を、何曲も演奏出来るようになりました。

ただただ涙、嬉しいです。❤️ ❤️

又、団員の情熱に、私の心が躍ります。  
団員の皆様、又これから団員になろうかと考  
えておられる方、益々若返り、楽しい時間を  
共有しましょう。



## 歴史ロマンのある大正フロイデ



大正フロイデ団員の皆さま、明けましておめでとうございます。

新しい年に新しい夢が始まる。中学校の教員生活32年の経験を生かそうと  
思って、副団長の仕事を引き受けました。きっかけは平成17年暮れ、当時大正  
区長をされていた西村東一さんとの出会いでした。歴史に深い造詣を持つ西村  
さんは、大正区の各地に眠る歴史遺産を発掘・顕彰されていました。

そのひとつが、木津川沿いの大阪俘虜収容所、そこで生活していた音楽家  
ヘルマン・ハンゼンら、若きドイツ兵たち。

初めて史実を教えられた時、「すごい発見や！日本の第九演奏の歴史に  
新しいページを添える」と興奮しました。

これを継承する大正フロイデの活動には、歴史ロマンがある、と言っていい  
ほどです。夢と理想の世界を歌いあげる、シラーの詩とベートーヴェンの  
音楽。第九の演奏会も、今回で第5回目を迎えます。

小・中・高校生や若い演奏家たちも加わり盛大なものになりそうです。

微力ながら、みなさんと一緒に力を尽くしたいと思います。

よろしくお願いします。



大正区民合唱団 大正フロイデ

副団長兼副事務局長

多田 泉

大正フロイデからの  
お知らせ1・2月定期練習・補講日程  
(午後6時45分～9時)第5回第九定期演奏会に向けて!!  
2011. 2. 13(日)開催

”歌い続けよう「第九」”

|          |      |       |
|----------|------|-------|
| 1月 7日(金) | 全員   | 定期練習  |
| 1月13日(木) | ソプラノ | 補講    |
| 1月14日(金) | 全員   | 定期練習  |
| 1月19日(水) | アルト  | 補講    |
| 1月21日(金) | 全員   | 定期練習  |
| 1月26日(水) | テノール | 補講    |
| 1月28日(金) | 全員   | 定期練習  |
| 2月 2日(水) | バス   | 補講    |
| 2月 4日(金) | 全員   | 定期練習  |
| 2月10日(木) | 全員   | 定期練習  |
| 2月12日(土) | 全員   | リハーサル |
| 2月23日(水) | ソプラノ | 補講    |
| 2月25日(金) | 全員   | 定期練習  |

平成19年2月、圧倒的な感動を受けて歌った「第九」も今年で5回目。頼りなげな素人ばかりの200人の合唱団が、大それたことにオーケストラといきなり共演の第1回目、声の元気な2回目の公演、少し自信ができて、走り気味な第3回目、そしてやっと落ち着きが出てきた4回目を経て、今年もその季節がやってきました。今年はドイツ兵の捕虜収容所が設置されてから97年目、閉鎖されてから94年目にあたります。

いつも大きな満足が得られる「第九」を、自分たちの楽しみであるとともに、大正区の町に早春の明るさを導く呼び水になるようにと、

今年も精一杯歌おうではありませんか！



## ※当面の日程

| 行 事 名                      | 日 時                     | 場 所                               | 内 容                                                   |
|----------------------------|-------------------------|-----------------------------------|-------------------------------------------------------|
| 東成区民センター<br>オープニング         | 1月16日(日)<br>14:00～16:00 | 東成区民センター<br>「地下鉄千日前線:<br>今里駅下車3分」 | ☆現地集合で集合時間は11:00<br>「アイダ」                             |
| 市民音楽祭                      | 2月6日(日)<br>16:52～59     | 東成区民センター<br>「地下鉄千日前線:<br>今里駅下車4分」 | 服装(白黒)10:30～東成応援:「アイダ」<br>16:52～出演 「レクイエム」よりAgnus Dei |
| 第九 第5回<br>定期演奏会            | 2月13日(日)                | 市立千島体育館                           | 「第九」、「アイダ」                                            |
| 22年度総会予定                   | 3月25日(金)                | 区コミュニティセンター 4・5会議室                | 総会                                                    |
| 茨木市 第九                     | 4月10日(日)<br>13:00～15:00 | 茨木市西穂積                            | 「第九」                                                  |
| 鳴門第九 第30回<br>ベートーヴェン交響曲演奏会 | 6月4・5日<br>(土・日)         | 鳴門市文化会館                           | 「第九」                                                  |

## ▽事務局通信



☆昨年12月21日の「夢の第九コンサート」に参加された皆さんは、大きな感動を受けられたと思います。団員の皆さん、詳細は2月号に！！ご期待ください。

なお、コンサートのCD2枚組(3150円)は1月28日(金)申込締切です。(事務局まで)

☆さて、5年目にしてやっと、大正フロイデの団報を発刊でき、本当にうれしい限りです。

合唱団員のみなさんへの連絡や団員間のコミュニケーションを図る場として育てて行きたいと思っています。

☆また、今後、団報を広報として積極的に活用しますが、団員の皆さんも意見発表の場としてどんどん利用していただきたいと思います。事務局も駆け出して、何かと不行き届きな点もあろうかと思いますが皆さんのご提案やご意見に真摯に耳を傾けながら、毎月の発行に努めていきたいと思っています。

☆皆さんには、団活動に関するあらゆる関係の投稿記事やご意見を寄せていただければ幸いです。

ちなみに練習会場に「freudig flügel」の投稿箱を置いておりますのでお気軽に投函してください。

☆また、編集協力のできる方がおられましたら事務局まで申し出てください。

《東》

